

塚口中だより

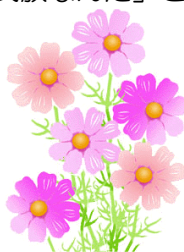
〒661-0003 尼崎市富松町4丁目3番1号 (Tel)06-6421-0620 <http://www.ama-net.ed.jp/school/J15/index.html>

人として 恥ずかしくない 生き方

いったい いつごろからでしょう。遅刻をすることが恥ずかしいことでもなんでもなくなってきたのは……。電車に乗ると「車内での携帯電話の利用は、周りのお客様の迷惑になりますので、お止め下さい。」といったアナウンスが流れてくる。お店にも”万引き犯罪です”といったポスターが貼られるようになりました。電車の中で延々と化粧することも、コンビニの前に座り込んで、食べ散らかして帰って行くことも、恥ずかしいと思わない人が増えてきました。それを悲しいと思っていても、口に出して注意する人もなくなってきました。

幕末の頃、西洋の文化を学ぶために海を渡った若者たちがいました。外国の人たちは、初めて見る日本人のちょんまげや、はかま姿に驚いたことでしょう。でもそれ以上に、その礼儀正しさ、堂々とした姿勢に「どういった民族なんだ」と感嘆の言葉をかけたといひます。

外国から日本の地を訪れた人々も。江戸の循環型社会のしくみや、人々のふるまいに、同じような思いを持ったと伝えられています。



昨年3月11日に起きた東日本大震災から、まもなく1年9ヶ月が経とうとしています。あの震災の荒廃した中にあって、盗みや略奪、暴動もなく、被災した人々が、整然と並び順番を待ち、少ない物資を分け合う姿。自分が負傷しているにもかかわらず他の負傷者を気遣い思いやる姿に、世界中の人たちが驚き感嘆したことは、記憶に残っていることでしょう。多くの日本人は、外国の人たちが日本人をどのように見ているのかを知り、日本人のよさや心の美しさに改めて気づたのではないかと思います。

さて……

自由とは、「やりたいことをやる」ことではありません。

大空を自由に飛んでいる鳥も、厳しい摂理に従って生きています。人には人の摂理があります。日本人は、「人が見ていなくても人として恥ずかしくない生き方をしよう。」という文化をみんなで築いてきたのです。みんなは未来の社会の担い手です。どんな精神を身につけて、社会を担う人になっていきますか？

季節は冬へ

確か10月の初めまでは薄着でも充分過ごせたはずですが。しかし10月13日(土)には、北海道より一足早く岩手山・立山(富山)から初冠雪の便りが届きました。塚口中学校周辺の木々も一気に色づき初めましたが、風や雨でどんどん散ってゆく木の葉。

朝、早朝練習のクラブ員や先生たちが校内の落ち葉を掃除してくれることで、気持ち良く一日がスタートできています。

ありがとうございます。



トライやるウィーク

ありがとうございました



11月12日～16日の1週間、2年生全員は地域の事業所や施設で「勤労体験」をさせていただきました。各施設の皆様には心からお礼申し上げます。また、ご協力ご支援いただいた保護者の皆様、事業所が休みの日に対応して下さったPTA役員の皆様 ありがとうございました。

さて、生徒たちもおかげさまで5日間、生き生きと楽しく「やりがい」を持ちながら社会体験ができたようです。挨拶、周りを見ながら「今何をすべきか」を判断できる生徒が沢山いたことや、「生きる力」を感じさせる元気のいい学年の子供たちだったとほめていただき、感謝と誇りの気持ちでいっぱいです。

出前授業

尼崎北小学校6年生

11月13日

塚口中学校2学年担当の井上裕基先生と矢尾佳子先生が小学校へ出前授業に行かれました。教科は「算数」「社会」。

算数の授業では「図形の面積の求め方」が行われました。簡単なLevel1から徐々に難しくなる問いが用意され、6年生の児童たちは困難な図形に対しても、あきらめることなくしっかりと取り組んでいました。

社会は「食べ物から考える歴史」というテーマで、日頃私たちが食べている「あんパン」を題材にした授業でした。素材や時代背景等を質問すると元気な生徒の発表が続き、テンポの良い授業が展開されました。歴史博士のようなものしり児童もいて、和やかな雰囲気古き時代にタイムスリップした45分間でした。

来年度、塚口中学校に入学してくる児童たちの、頑張る姿を見る

ことのできた出前授業でした。



税についての作文表彰式 めめでとぅ



兵庫県納税貯蓄組合連合会
会長賞 宇田百合恵 さん
兵庫県阪神南泉民局
局長賞 岩井大海 君